

大田第三中学校全校生参加劇

『グッド・バイ・マイ・・・』を観劇して

令和元年 11 月 5 日

大田市演劇サークル劇研「空」代表 洲浜昌三

大田第三中学校の生徒のみなさんへ:

紅葉が美しい季節になりました。日々充実した学校生活を過ごしておられることでしょう。

この度は全校生参加劇の公演、おつかれさまでした。

10月29日には、吉川礼子、松本領太、洲浜昌三の3人で劇の稽古の援助に出かけました。みなさんが、ぼくらの言葉に、謙虚に耳を傾け熱心に練習されたので、本番ではきっとお客さんの心に響く舞台になるだろうと期待していました。文化祭当日は、松江で7校が参加して島根県高校演劇大会があり、ぼくは審査・講師を頼まれていましたので、残念ながら三中の本番を観に行くことができませんでした。そのため劇研「空」のメンバーにお願いして、本番の観劇に行ってもらいました。その感想が届きましたので、お送りします。参考にしてください。

「少ない人数で文化祭全体の準備や裏方もこなしながらよく頑張っておられ、中学生のパワーを感じました。劇は、中学生が頑張っているから…というだけでなく、純粹に劇として感動しました。台本を読んだだけでは感じられない感動がありました。

最初は少し緊張しているかな…と思いましたが、だんだん調子が出てきてのびのびとした演技で良かったです。細かく言えば音のタイミングとかマイクの位置などあると思いますが、この劇を通して伝えたかったことが見ている人にちゃんと伝わったと思いますし、観ている方も考えさせられる良い舞台だったと思います。

歳のせいかわるわるとしてしまいました。窯芸作品も個性的なものから本格的なものまでいろいろあって他の学校にはない三中ならではの文化祭で楽しかったです」(田中和子)

「今年も三中の文化祭へ。全校劇グッドバイマイを見てきました。毎年全校劇に取り組むというのはすごいこと。生徒が減っていくなか、短い練習時間の中、よくがんばられたと思います。また、毎年やっているせいか、どんどん上手になっていっているのがわかりました。一人一人の役の想いが伝わってきました。大変だと思いますが続けて行って欲しいと思います！」

(山本和之)

みんなで劇を創りながら学ばれたことがたくさんあると思います。それを少しでも日常生活で生かし、豊かな学校生活を過ごしてください。